



## 神奈川県に理科好きの子どもを輪を！

副会長



神奈川工科大学 企画広報課担当部長

石田 裕 昭

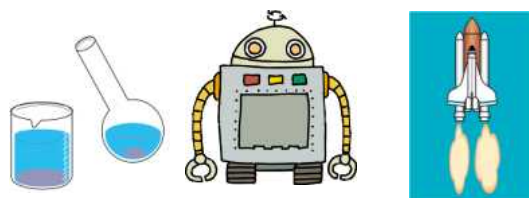


最近、高校の先生方とお話すると、「工学希望の高校生が少なくなった」とか「物理選択者が減った」などの声を聞きます。平成22年度大学入試では理工系志願者は伸びましたが、それまでは志願者が伸び悩んでいたのは事実です。理科離れという動きがあればその将来を危惧せざるをえません。私ども工科系大学にとっては当然のこと、日本の社会にとっても大きな問題だと考えるべきでしょう。

しかしながら、子ども向けの「ものづくり体験教室」を開催すると、たくさんの小学生が親と共に参加してくれます。体験教室に参加した子どもを見ると、皆が理科好きのように思えます。子どもの理科離れとは本当なのかと疑いたくなります。この点を真剣に考えなければいけないのだろうと思います。

本学では地域貢献の一環として、近隣の小学生に「ものづくり体験教室」を定期的に開催しています。各回とも定員を上回る申し込みがあり、うれしい悲鳴です。同様に県立青少年センターでも科学部科学支援課が中心となって数多くのイベントを開催しています。「子ども科学探検隊」「ロボット工作・競技会」「青少年科学作文コンクール」など、いずれも魅力ある内容ばかりです。このようなイベントに参加する子どもは本当に楽しそうです。ならば、なぜ理科離れが起きるのでしょうか（あるいは起きていないのか）？

「理科好きの子どもが気づいたら理科離れしていた」ということであれば、その原因を探ることが必要です。原因がわかっているのであれば早急に解決すべきであり、行動力が求められます。少なくとも、県立青少年センターが中核となり推進している「神奈川県青少年科学体験活動」は、将来の日本にとって重要な役割を担っていることとなります。まずは、神奈川県から理科好きの子どもたちの輪を広げていくこと、そのような活動に本学も積極的に関わっていきたいと考えています。



## 県立青少年センターにて「科学のひろば」を開催！

青少年がものづくりを体験しながら科学に親しみ、その創造性を育むことをねらいとした「科学のひろば」が5月22日(土)に開催されました。今回は、県立青少年センターと神奈川工科大学の共催という形で行われ、200人を上回る入場者で賑わいました。



開場の様子



定員制のイベントもあり長蛇の列ができました



「かわさきロボット大会参加機種（対戦型）デモ」  
神奈川工科大学

熱気に包まれ、歓声があがる場面も！



「キャラクターゲームを楽しもう」  
神奈川工科大学

やっぱり子どもたちはゲームが好きです



「LEGOマインドストームを動かそう」  
神奈川工科大学

金井教授(ホームエレクトロニクス開発学科)の指導を受ける子どもたちの表情は真剣そのもの



「コミュニケーションロボット ノールとジャンケン」 神奈川工科大学

ノール君は小さい子にも大人気でした



5/23の神奈川新聞  
でも紹介されました



「ラジオ体操ロボット」「ブレイクダンスロボット」 (株)MANOI企画



「工作キットでロボットをつくろう」  
(株)MANOI企画



「電化製品のしくみ」  
神奈川工科大学

整理券を配る30分以上前から  
列ができるほどの人気でした

学生スタッフの  
説明を熱心に聞  
く子どもたち



「多重映像化システム」日本初披露 神奈川工科大学

5/23の読賣新聞  
でも紹介されました



### 偏光レンズ通し映像観賞

横浜で科学技術楽しむイベント



偏光レンズのレンズをかけてス  
クリーンを観賞する会場



# 今年度の子ども探検隊 スタートしました！

6月6日(日)

開講式で副館長のあいさつを聞く隊員



最後はみんなで「エイオー！」  
で気合を入れました！

おもしろ実験「物が燃えるってなんだろう？」



学校の教科書でスチールウールの燃え方を写真で見た事はあったけど実際に見るとやはりインパクトがありました(中学2年女子)アンケートより

コースごとに分かれて説明を受けました

Aコース



Bコース



Cコース



Dコース



Aコース(22名) Bコース(23名)

三菱みなとみらい



H- Aロケットの前  
これから探検が始まります



地球エネルギー館  
地球レスキューの  
ゲームに真剣な隊員



地球の環境について考えました  
(小学6年男子)



フィーチャーファクトリーが体験できうれしかった(小学6年男子)  
フィーチャーファクトリーで蒸気機関車の事がよくわかった(小学5年女子)

Cコース(25名) 日本郵船氷川丸



エンジンルームで「ディーゼルエンジンのしくみ」について説明を受ける隊員



普段は見れないところや行けないところまで、見れてよかったです(小学校5年女子)

船首の部分で記念撮影  
気分はタイタニック?



氷川丸の歴史やエンジンの仕組みが印象に残りました  
(小学校6年男子)

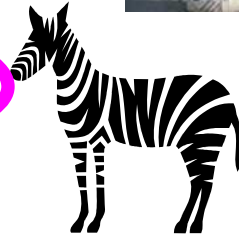


操蛇室を見学する隊員



職員の方の着ている白い服がカッコ良かった  
(小学校6年女子)

Dコース(22名) **野毛山動物園**



いろいろな卵に関する説明を受けました



説明がすごくわかりやすく、またこの動物園に来たいと思いました。卵のいろいろな事がわかって楽しかった  
(小学校6年男子)



ダチョウの卵の上に乗る隊員  
「割れる? 割れない?」



卵にはいろいろな不思議があると実感しました。「卵を調べても面白いかも」と思いました  
(小学校5年男子)

